

決算報告書

(第3期)

自 平成28年 6月 1日

至 平成29年 5月31日

ファインキット株式会社

貸借対照表

平成29年 5月31日 現在

ファインキット株式会社

(単位： 円)

資産の部

【流動資産】

現金及び預金	2,825,522	
原材料	689,202	
貯蔵品	8,038	
前払費用	112,874	
流動資産合計		3,635,636

【固定資産】

【有形固定資産】

機械装置	621,788	
工具器具備品	628,385	
有形固定資産合計	1,250,173	

【無形固定資産】

ソフトウェア	68,099	
無形固定資産合計	68,099	

【投資その他の資産】

差入保証金	40,000	
投資その他の資産合計	40,000	

固定資産合計 1,358,272

【繰延資産】

創立費	83,410	
開業費	894,385	
開発費	307,730	
繰延資産合計		1,285,525

資産の部合計 6,279,433

負債の部

【流動負債】

未払金	51,610	
未払費用	10,009	
未払法人税等	74,500	
預り金	906	
流動負債合計		137,025

負債の部合計 137,025

純資産の部

【株主資本】

資本金	9,950,000	
利益剰余金		

その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	-3,807,592	
その他利益剰余金合計	-3,807,592	
利益剰余金合計	-3,807,592	
株主資本合計		6,142,408
純資産の部合計		6,142,408
負債及び純資産合計		6,279,433

損 益 計 算 書

自 平成28年 6月 1日
至 平成29年 5月31日

ファインキット株式会社

(単位： 円)

売 上 総 利 益 金 額		0
【販売費及び一般管理費】		
販売費及び一般管理費合計		1,498,385
営 業 損 失 金 額		1,498,385
【営業外収益】		
受 取 利 息	80	
営 業 外 収 益 合 計		80
【営業外費用】		
繰 延 資 産 償 却	449,392	
営 業 外 費 用 合 計		449,392
経 常 損 失 金 額		1,947,697
税引前当期純損失金額		1,947,697
法人税、住民税及び事業税		149,000
当 期 純 損 失 金 額		2,096,697

販売費及び一般管理費内訳書

自 平成28年 6月 1日
至 平成29年 5月31日

ファインキット株式会社

(単位： 円)

給 料 手 当	89,700
法 定 福 利 費	423
採 用 教 育 費	23,596
外 注 費	2,332
荷 造 運 賃	10,938
通 信 費	125,173
消 耗 品 費	29,625
事 務 用 消 耗 品 費	287,174
修 繕 費	172
新 聞 図 書 費	28,207
諸 会 費	95,894
支 払 手 数 料	12,277
地 代 家 賃	360,000
賃 借 料	17,280
租 税 公 課	6,000
減 価 償 却 費	318,147
雑 費	91,447

販売費及び一般管理費合計

1,498,385

製造原価報告書

自 平成28年 6月 1日
至 平成29年 5月31日

ファインキット株式会社

当期製品製造原価

(単位：円)

0

株主資本等変動計算書

自 平成28年 6月 1日
至 平成29年 5月31日

ファインキット株式会社

(単位： 円)

【株主資本】

資 本 金	当期首残高	9,950,000
	当期末残高	9,950,000
利 益 剰 余 金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	当期首残高	-1,710,895
	当期変動額 当期純利益金額	-2,096,697
	当期末残高	-3,807,592
利益剰余金合計	当期首残高	-1,710,895
	当期変動額	-2,096,697
	当期末残高	-3,807,592
株 主 資 本 合 計	当期首残高	8,239,105
	当期変動額	-2,096,697
	当期末残高	6,142,408
純 資 産 の 部 合 計	当期首残高	8,239,105
	当期変動額	-2,096,697
	当期末残高	6,142,408

注 記 表

ファインキット株式会社

重要な会計方針に係る事項に関する注記

資産の評価基準及び評価方法

有価証券の評価基準及び評価方法
償却原価法による

たな卸資産の評価基準及び評価方法
最終仕入原価法による

固定資産の減価償却の方法

工具・器具・備品 定額法による
機械装置 定額法による

引当金の計上基準

租税特別措置法の中小企業の特例に基づく。
(今期該当項目なし)

収益及び費用の計上基準

商品等の販売については出荷基準とする。

その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

開業へ向けた準備を続けている。
今年度全期間が、開業準備期間である。
創立費・開業費は償却期間4年である。

株主資本等変動計算書に関する注記

当期末における発行済株式の数

199株

当期末における自己株式の数

0株

当期中に行った剰余金の配当に関する事項

今期配当なし

当期末における新株予約権の目的となる株式の数

0株

以上のとおり報告します。

平成29年 7月31日

ファインキット株式会社

代 表 取 締 役 一色 史雄

監査の結果、いずれも適法かつ正確であることを認めます。